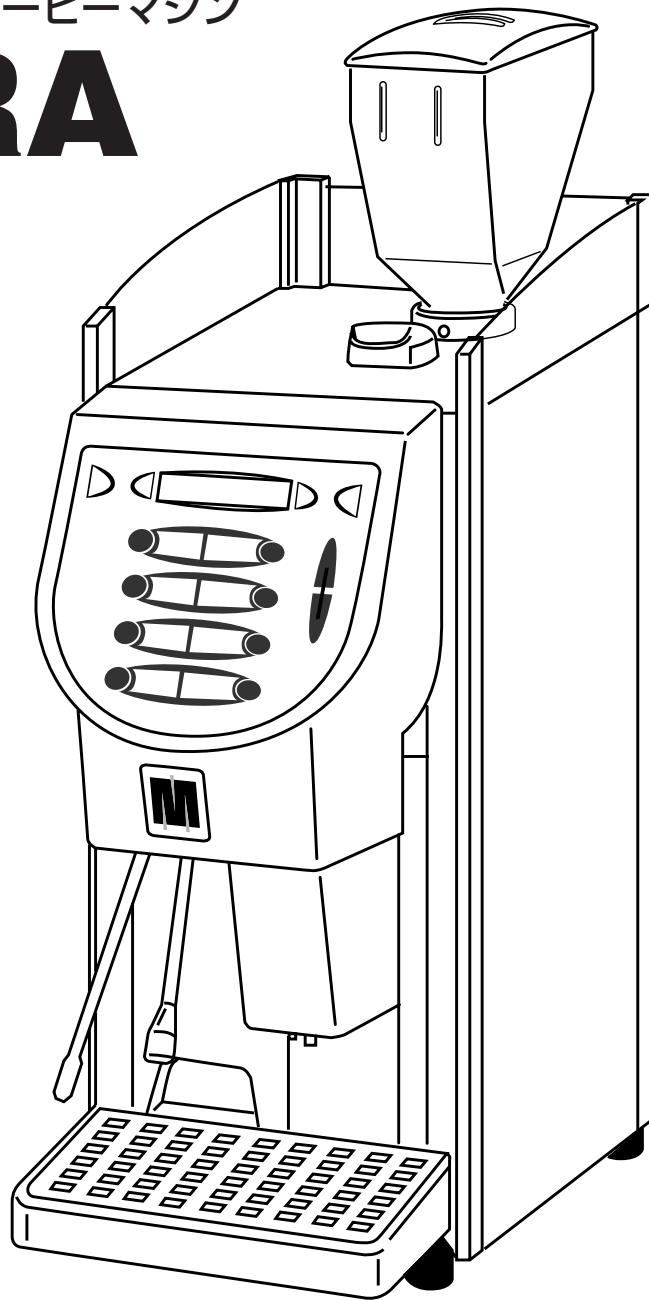


全自動エスプレッソコーヒーマシン

MICRA

取扱い説明書



目 次 頁

- 安全上の注意事項 1
- 各部の名称とはたらき 2、3
- 操作方法 4~8
 - 始業時の準備 4
 - コーヒーの抽出 5
 - スチーム・熱湯の使用 6
 - ミルクの泡立ちの調整 6
 - ミルクの量の調整 7
 - ミルクの洗浄 7
 - グループの洗浄 8
 - 終業時 8
- プログラミング(抽出の設定・変更) ... 9~12
- 故障診断 13
- 製品保証書、無料修理規定 14

このたびは ミクラをお求めいただき、誠にありがとうございます。

ご使用になる前に、この説明書をよくお読みいただき、十分にご理解いただいたうえで正しく操作してください。

この説明書は、必要な時にいつでもお読みいただけるようわかり易い場所に大切に保管してください。

安全上の注意事項

ご使用になる前に この安全上の注意をよくお読みになり、正しくお使いください。

表示内容は次の通りです。



警告

守られないと、重大な人身事故や死亡事故につながる可能性のある事柄。



注意

守られないと、人に傷害を与えたり物損事故につながる可能性のある事柄。

これらの警告・注意事項をよくお読みいただき、必ず守ってください。

警告

アース線は、必ず専用のアース端子に接続してください。

電源は、漏電ブレーカーを施した専用のコンセントに接続してください。

機械に水をかけないでください。

水のかかりやすい場所や、湿気の多い場所には設置しないでください。

濡れた手で機械・コード・プラグに触れないでください。

機械の分解・改造は絶対にしないでください。

修理作業は、専門の修理技術者以外は行わないでください。

小さなお子様や、不馴れな方が機械に触れない様ご注意ください。

機械に異常を感じたら、ただちに運転を中止し、販売店へ連絡のうえ、その指示に従ってください。

注意

振動の多い場所や、不安定な場所には設置しないでください。

屋外やこれに準ずる場所には設置しないでください。

高熱を発生する機器の周辺や、直射日光のあたる場所、あるいは凍結の恐れのある場所では使用しないでください。

機械の周囲は、およそ10cm以上の空間をあけて設置してください。

設置場所の周囲は、水やコーヒーなどがこぼれてもよい場所を選んでください。

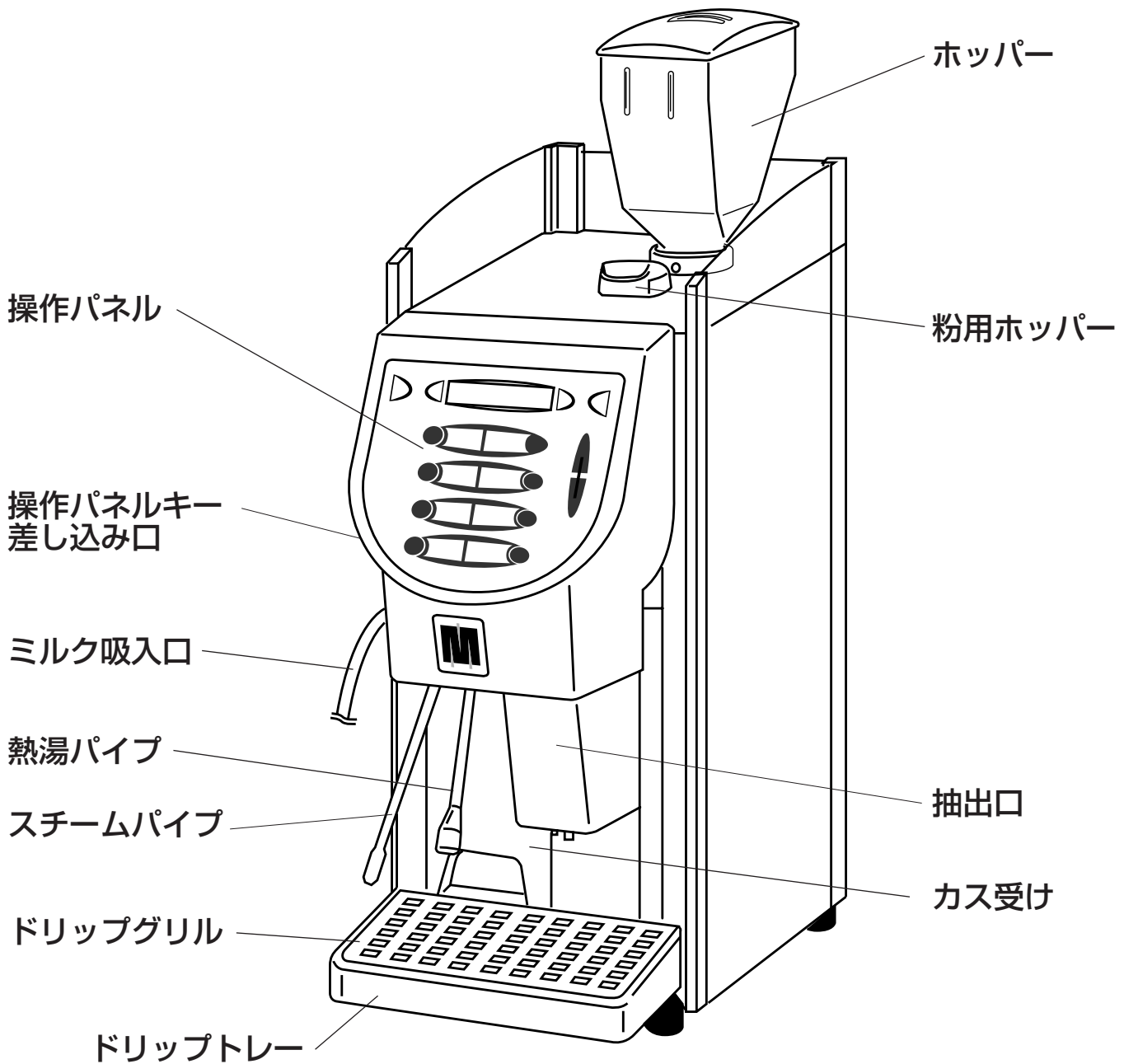
スチーム・熱湯ノズルは、使用中や使用直後、非常に熱くなりますので、ヤケドに注意してください。

清掃・点検時は、必ず電源スイッチを切り、電源プラグを抜いてから行ってください。

営業終了後など長時間作業者がいない間は、メインスイッチを切るだけでなく電源プラグも抜いておいてください。

この機械は、コーヒー抽出など、本来の目的以外に使用しないでください。

各部の名称とはたらき



ホッパー

グラインダーで挽かれる豆を入れておきます。ホッパーにおよそ1.0kgの豆をいれておくことができます。

粉用ホッパー

ホッパーの豆以外のコーヒーを抽出するときに挽いたコーヒーを投入します(ストックできません)。また洗浄時に洗剤を投入します。

操作パネル (次ページ参照)

抽出・プログラミングをおこないます。

操作パネルキー差し込み口

清掃・保守以外の通常運転時に操作パネルが開かぬ様施錠します。

熱湯パイプ

スチームパイプ

ドリップグリル

ドリップトレイ

抽出口

コーヒー・ミルクの抽出口で、容器の高さにあわせて上下させます。

カス受け

ミルク吸入口

付属品

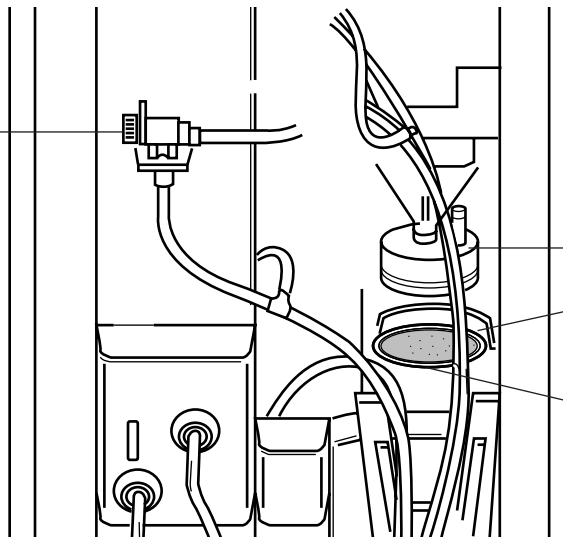
ホッパーシャッター	2ヶ	ミルク台	1ヶ
OWNER'S CARD (オーナーズカード)	1枚	ブラシ	1ヶ
操作パネルキー	1本	フィルター清掃ブラシ	1ヶ

各部の名称とはたらき

内部(抽出装置)

レギュレーター

エアーの量を調整します。
(ミルクの泡立ちの調整)



アッパーピストン

スクレイパー

コーヒーカスをカス受けにかき落します。

ローピストン

(通常はシリンダー内に下がっています。)

操作パネル

1カップボタン

ディスプレイ板

2カップボタン

ON/OFFボタン

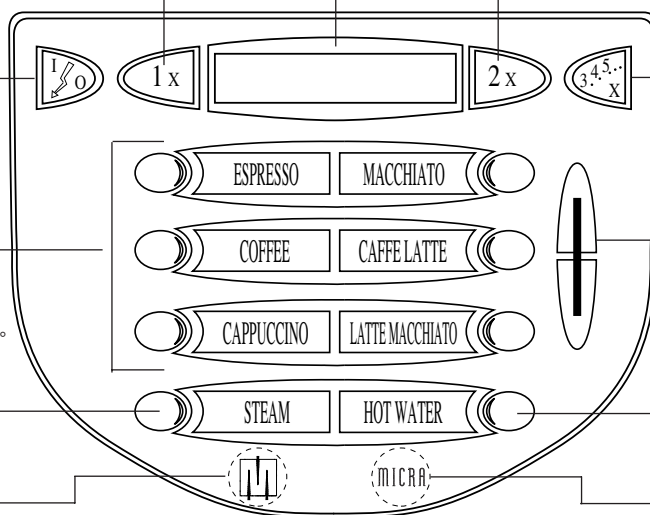
抽出ボタン

※抽出ボタンは、プログラミングにより変更が可能のため、本取扱説明書では必要に応じて、カッコ内のナンバーで表示しています。

スチームボタン

“マッコ”マークボタン

ディスプレイ板



連続抽出ボタン

カードリーダー

熱湯ボタン

“ミクラ”マークボタン

ON/OFFボタン

ON・OFFモードの切替を行います。
(OFFモードでは、抽出動作は行えません。)
※このボタンは、電源スイッチではありません。

“マッコ”マークボタン

クリーニング及びディスプレイ表示を一つ前の状態に戻す場合に使用します。

1カップボタン

選択したドリンクの1カップ分を抽出する場合に使用。
また、プログラミング時の内容変更(減少)を行う場合に使用します。

2カップボタン

選択したドリンクの2カップ分を抽出する場合に使用。
また、プログラミング時の内容変更(増加)を行う場合に使用します。

“ミクラ”マークボタン

ボイラーの温度を表示させる場合に使用。
また、プログラミング時の内容変更を登録せずに次のステップに進む場合に使用します。

連続抽出ボタン

選択したドリンクを3杯以上抽出する場合に使用。
また、プログラミング時の内容変更を登録して次のステップに進む場合に使用します。

カードリーダー

抽出ボタン

エスプレッソボタン

エスプレッソコーヒーの抽出、
コーヒー抽出装置のクリーニング時に使用します。

マキアートボタン

マキアートの抽出、ミルクカーのクリーニング時に使用します。

カプチーノボタン

カプチーノの抽出、ミルクフォームの追加時に使用します。

コーヒーボタン

カフェラテボタン

ラテマキアートボタン

スチームボタン

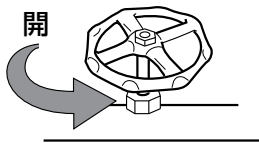
熱湯ボタン

それぞれのドリンク
抽出時に使用します。

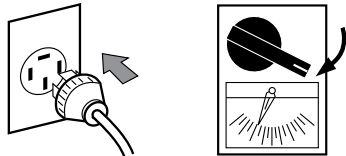
操作方法

始業時の準備

1 水道の元栓を開きます。



2 電源をONにしてください。



(電源プラグを差し込む、配電函のレバーをONにするなど)

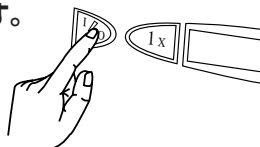
3 操作パネルのディスプレイが表示されます。

MICRA by MACCO

OFF

「MICRA by MACCO」と表示された後に、「OFF」と表示されます。

4 操作パネルのON/OFFボタンを押します。



ディスプレイに“filling up steam boiler”と表示されるとボイラーの満水を自動で確認後、ボイラーの加熱が開始されます。


ボイラーの加熱が開始されるとディスプレイにボイラー内の温度が表示されます。


filling up steam boiler

↓ 数秒後

coffee 28℃ steam 29℃

5 ボイラー温度が適温に達すると“SELECT DRINK”の表示に変わります。これで抽出の準備完了です。

※ディスプレイ下段中央部に  マークが表示されている場合はスチームボイラーの温度不足で、スチームを使うドリンクの抽出はできません。

また、ディスプレイ下段中央部に  マークが表示されているとコーヒーボイラーの温度不足で、コーヒーを使うドリンクの抽出はできません。

両表示とも、マークが消えるまでしばらくお待ちください。

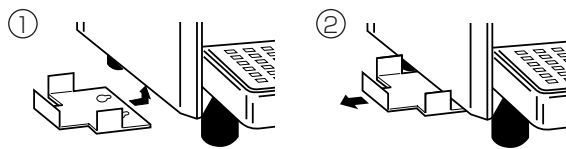
SELECT DRINK

6 ミルクチューブを牛乳容器に差し込む。

ミルク容器が小さい場合や容器内のミルクが少ない場合は付属のミルク台をご使用ください。

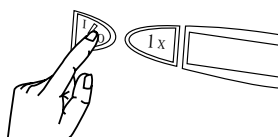
※ミルクの液面が抽出口より高くないようにしてください。
ミルク使用後に容器のミルクがミルクカーより逆流する場合があります。

ミルク台の取り付け方



終業時

1 抽出装置のクリーニングが終了してから、操作パネルのON/OFFボタンを押して、電源を切ってください。

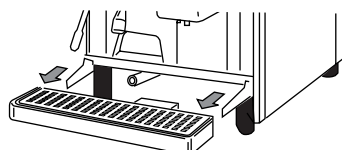


OFF

ディスプレイに「OFF」と表示されます。

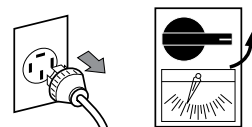
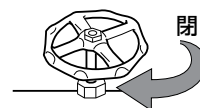
2 本体外装の清掃、カス受けの清掃を行ってください。

- 1) 本体は湿ったやわらかい布で拭いてください。
- 2) カス受けのカスを捨て、水洗いしてください。
- 3) ドリフトレーを引き出し、水洗いします。



- 4) カス受け、ドリフトレーの水気をよく切ってから元の位置に差し込みます。

3 水道の元栓を閉め、元電源を切ります。

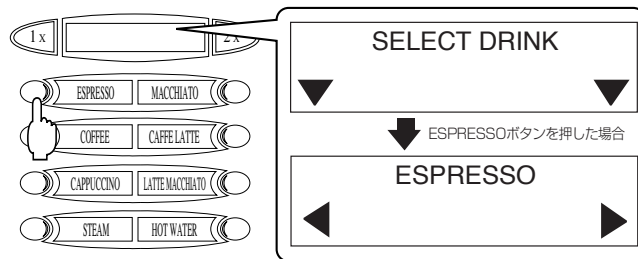


(電源プラグを抜く、配電函のレバーをOFFにするなど)

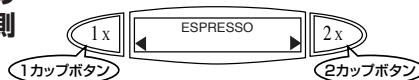
操作方法

コーヒーの抽出 (ホッパーの豆を使った抽出)

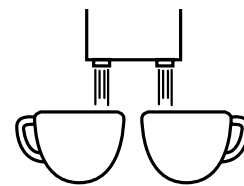
- 1** ディスプレイ表示が“SELECT DRINK”であればコーヒーの抽出が可能です。5個の抽出ボタンのうち、ご希望のボタンを選んで押してください。ボタンを押すと、選ばれたドリンク名が表示され▼▼マーク表示が左右(◀▶)に変わります。



1杯分の抽出をするときは、ディスプレイの左側の1カップボタンを、2杯分の抽出をする場合は右側の2カップボタンを押します。



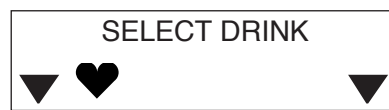
- 2** コーヒー豆が挽かれて、自動的に抽出動作が開始され一定量を抽出して止まります。プログラムによっては、1カップ・2カップの選択モードをとばして1カップに設定した内容の抽出をはじめめることもできます。また、1カップ・2カップの量をご希望に応じてプログラムできます。詳しくは、プログラミングのページをご覧ください。



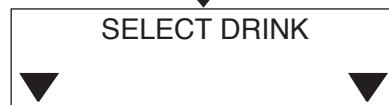
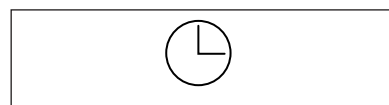
コーヒーの抽出 (ホッパーの豆以外のコーヒーの抽出)

※この抽出方法で抽出する場合、連続抽出はできません。

- 1** カフェインレスコーヒーなどホッパーに入れられた2種類の豆以外のコーヒーを抽出する場合、粉用ホッパーのフタを開けコーヒー粉を入れてフタを閉じます。ディスプレイ表示には“♥”マークが追加されます。ご希望の抽出ボタンを押してください。グラインダーは動作せず投入した粉コーヒーから抽出されます。

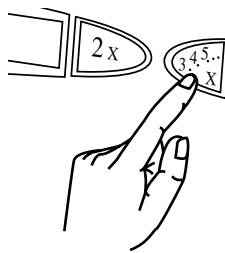


※グラインドホッパーが閉じていないか、抽出ボタンが押されないまま約30秒経過すると、この機能はキャンセルされディスプレイには“⊖”マークが表示されます。このとき抽出装置はコーヒーの排出動作を行ない、投入された粉コーヒーはカス受けに排出され、ディスプレイ表示は初期に戻ります。

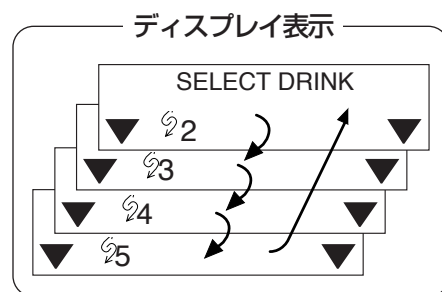


コーヒーの抽出 (連続抽出)

- 1** 3杯分以上のコーヒーを抽出したい場合は、連続抽出ボタンを押します。連続抽出ボタンを押すごとにディスプレイに表示された杯数(回数)だけ抽出動作を繰り返します。(最大5回)



- 2** 希望の杯数に合わせてから、6個の抽出ボタンのうち、ご希望のボタンを選んで押してください。



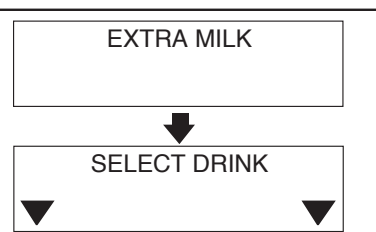
※連続抽出を開始してからキャンセルする場合は、再度連続抽出ボタンを押してください。
※粉用ホッパーの使用時は、連続抽出することができません。

(便利な機能)

ミルクフォームの追加

ミルクを使ったメニューを抽出した際、抽出後にミルクフォームだけを追加することができます。カプチーノボタンを2秒以上押し続けるとディスプレイ表示が“EXTRA MILK”となり、ミルクフォームの抽出が開始されます。

ボタンをはなすと抽出は停止します。
(ディスプレイ表示は初期状態に戻ります。)



スチーム・熱湯の使用

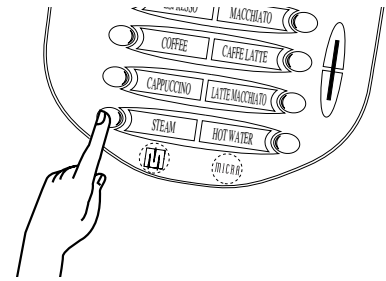
スチームの使用

冷たい飲み物を温めたり、ミルクを泡立てたりするときに使用します。
スチームボタンを押すとスチームパイプ先端のノズルから蒸気がでます。
このときディスプレイ表示は、“STEAM”と表示されます。

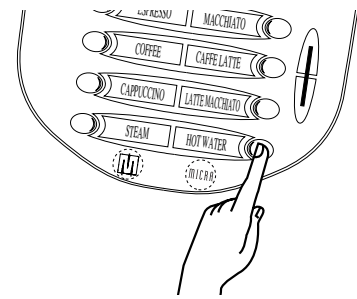
スチームを止めるときは、再度スチームボタンを押してください。

※ スチームは自動的に止まりますが、使用目的から約4分(最長)に設定してあります。
設定時間は自由に変更できます。詳しくはプログラミングのページをご覧ください。

- 注意** スチーム使用に際しては、はじめにパイプ内に結露した水(湯)が出ますのでヤケドに注意してください。
- 注意** スチームの使用・使用後は、スチームパイプが高温になりますのでヤケドに注意してください。
- 注意** スチーム使用後はパイプ・ノズルを湿った布でよく拭きスチームの空だしを行ってください。
(パイプ内にドリンクが詰まり異臭発生や故障の原因となります。)



STEAM



HOT WATER

熱湯の使用

紅茶など少量の熱湯をつかう場合に使用します。

熱湯ボタンを押すと熱湯ノズルから湯がでます。
このときディスプレイ表示は、“HOT WATER”と表示されます。

熱湯を止めるときは、再度熱湯ボタンを押してください。

※ 熱湯は自動的に止まります。
設定時間は自由に変更できます。
詳しくはプログラミングのページをご覧ください。

- 〈参考〉**
1. 一度押した抽出ボタンを変更したい場合は、変更先のボタンを押してください。
 2. 1カップ・2カップの選択が行なわれないまま放置すると、約30秒でキャンセルされます。
 3. 抽出が開始されてから途中で抽出を停止する場合は、任意の抽出ボタンを押してください。
ミルクベースのコーヒー抽出の中断は、コーヒー抽出中とミルク抽出中にそれぞれ任意のボタンを押してください。
 4. スチームと熱湯は同時に使用することができません。

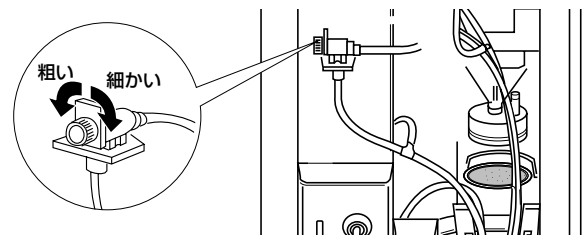
ミルクの調整

ミルクの泡立ちの調整

パネルを開けてレギュレーターのネジを調整してください。

レギュレータのネジを時計回しに回すと泡が細かく、
反時計回しに回すと泡は粗くなります。

※但し、泡を細かくすると、ミルクの温度が下がります。
また、ミルクの泡を粗くすると、温度が上がります。

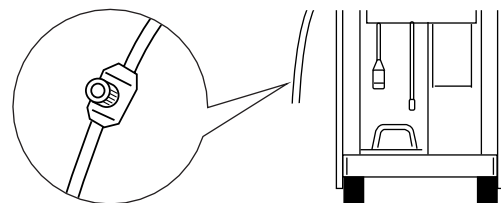


ミルク温度の調整

ミルクチューブの中程にある調整ネジで調整してください。

時計回しに閉めると温度が上がり、反時計回しに開けると
温度が下がります。

※但し、温度を上げると、ミルクの量が減ります。
また、温度を下げると、ミルクの量が増えます。



ミルクの量の調整

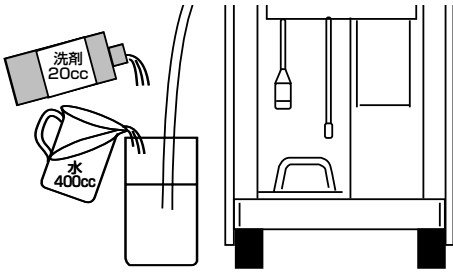
ミルクの量の調整はプログラムにて行ってください。

(「プログラミング」のP11の10とP12の13を参照ください。)

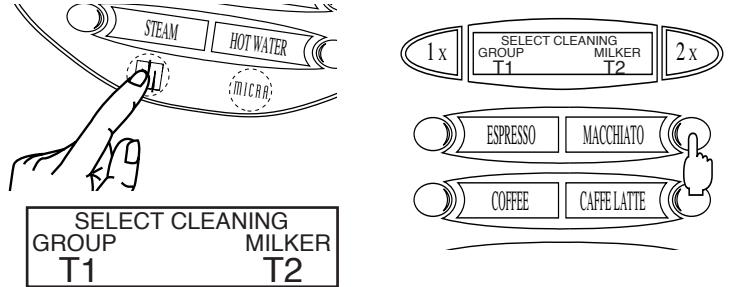
操作方法

ミルカーの洗浄

1 400ccの水に20ccの洗剤を溶かした洗浄水にミルクチューブを差し込んでください。



2 マッコマークボタンを押し、次にマキヤートボタン(T2)を押すと自動的にミルカーの洗浄が開始されます。

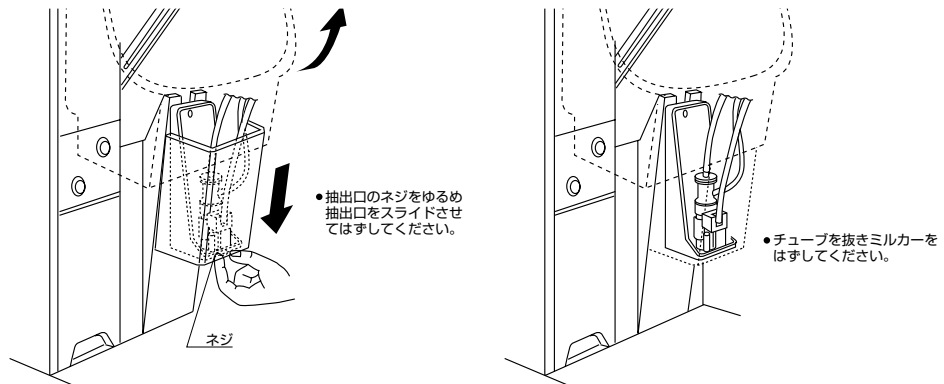


3 2の自動洗浄を洗浄水がなくなるまで2~3回繰り返し返してください。

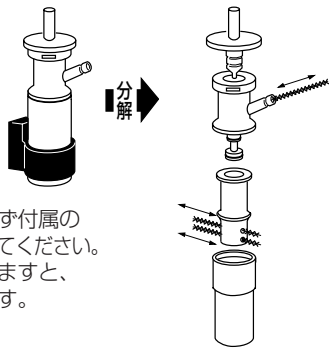
4 清水を入れた容器にチューブを差し替え、自動洗浄を行ない洗い流します。

5 パネルを開き、ミルカーを取り外し、チューブを抜いて分解し、付属のミルクブラシでミルカー内の穴を清掃し、食器用の中性洗剤で残ったミルクが無い様に洗い、よく水洗いしてください。

ミルカーの取り外し



ミルカーの洗浄



※ミルカーの穴は、必ず付属のミルクブラシで掃除してください。他のもので掃除されますと、故障の原因となります。

ミルカーOリング (小)

ミルカーOリング (大)

ミルカーOリング交換方法

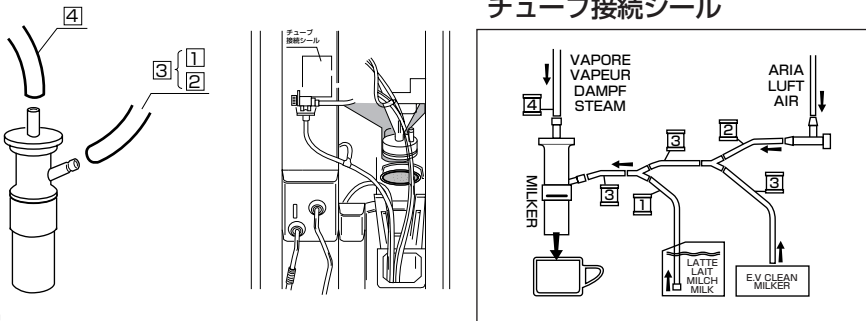
ミルクの泡立ちが悪くなった。または、Oリングの消耗が確認できましたらミルカーOリングを交換してください。

6 ミルカーを組み立てて、チューブを差し直して抽出口に取り付けます。

※5 と逆の順番で組み立ててください。

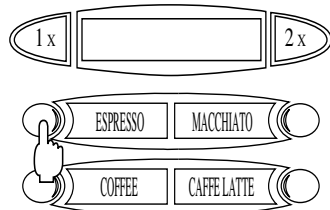
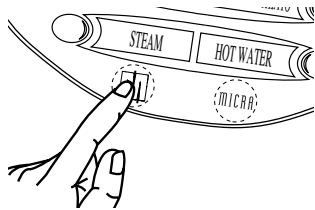
※外したチューブはチューブ接続シールを参照につなぎ直してください。

チューブ接続シール



グループの洗浄

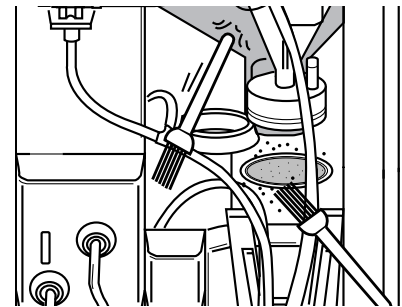
- 1** マッコマークボタンを押し、次にエスプレッソボタン(T1)を押します。



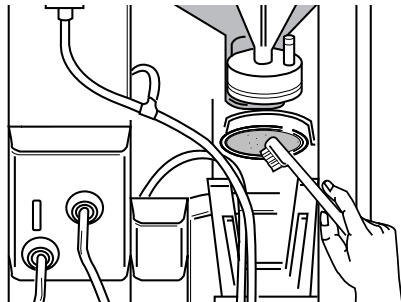
SELECT CLEANING
GROUP T1 MILKER T2

GROUP CLEANING
OPEN FRONT PANEL AND CLEAN

- 2** パネルを開けて、シューター(茶色の部品)をブラシの柄で軽く叩いて溜まったコーヒーを落とし、ピストン周辺をブラシで掃除します。



- 3** その後、上下のフィルターをフィルター清掃ブラシできれいにふきとってください。

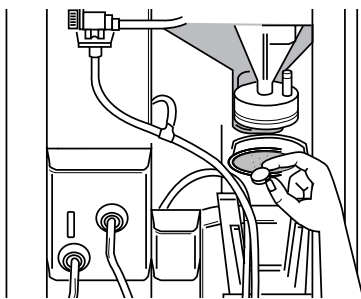


- 4** パネルを閉じ、3秒ほどするとディスプレイが表示されます。

注：ディスプレイに表示が出るまで次の作業を行わないでください。

GROUP CLEANING
INSERT CLEANSER

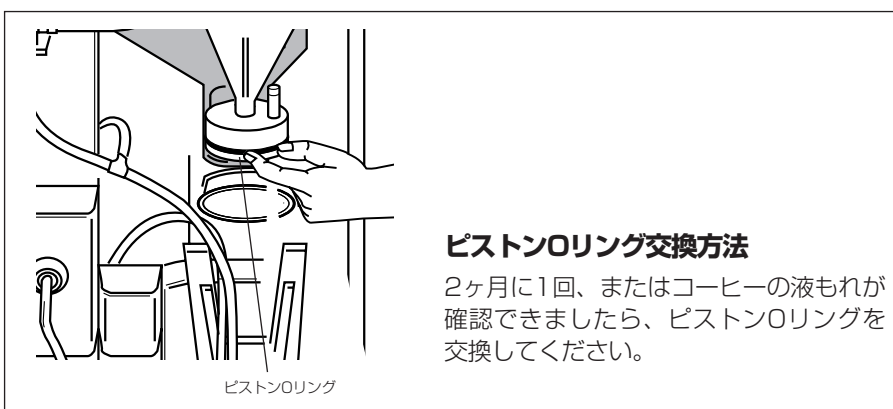
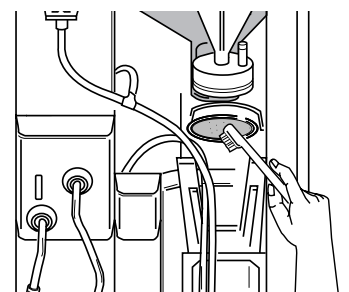
- 5** パネルを開けて、シリンダー内に洗浄タブレットを投入し、パネルを閉じます。



- 6** 自動洗浄が開始されます。

注：自動洗浄中は電源を切ったりパネルを開けないでください。

- 7** 自動洗浄が終了したら、ピストン周辺や上下のフィルターはもう一度、フィルター清掃ブラシできれいにふきとってください。



プログラミング (抽出の設定・変更)

本機では各ドリンクの分類を下表のようにまとめています。

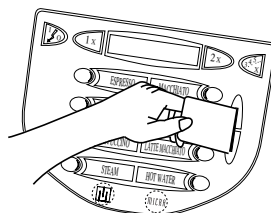
コーヒーベースドリンク		ミルクベースドリンク		デカンタコーヒー	使用禁止
Kaffee creme	Schnaps	Cappuccino	Caffe latte	Pot	Disabled
Espresso	Kaennchen	Macchiato	Renverse	Jug	
Coffee	Lutz	Latte macchiato	Cafe au lait	Filter Kaffee	
Kaffee	Fertig	Milchkaffee	Cafe chauffeur	Decanter	
Black coffee	Grosser brauner	Cafe	2 Espresso	Becher	
Ristretto	Kleiner brauner	2 Ristretti	2 Cafes		
Schale	Verlaengerter				
Entkoffeiniert	Melange				
Koffeinfrei	Schuemli	ミルク			
Fruehestueck	Cafe petit dejeuner	Lait chaud	Latte		
Sans cafeine espresso	Sans cafeine caffe	Milk	Milch		

※分類によって、各プログラムの内容が異なります、10ページのプログラム項目一覧表と合せてご覧ください。

ドリンク類の抽出プログラミング

- 1** 操作パネルのON/OFFボタンを押して“ON”にします。
(OFF表示ではプログラミングできません。
また、初期のボイラー加熱中もプログラミングできません。)

- 2** OWNER'S CARD (オーナーズカード) を
カードリーダーに差込み、連続抽出ボタン
をおよそ5秒間押し続けます。
(カードは、金色チップが右奥になる向きで差込みます。)



▲この状態のときにOWNER'S CARDを差し込みます。



▲連続抽出ボタンをおよそ5秒間押した時の表示

- 3** 抽出内容を設定・変更(プログラム)する抽出ボタンを押します。
連続抽出ボタンを押すごとに各プログラム項目が表示されますので、
ご希望の設定・変更を行ってください。
※分類(上記表参照)によってプログラム項目が違います。
10ページのプログラム項目一覧でお確かめください。



エスプレッソボタンを押した場合のディスプレイ表示

各プログラム項目共通で、変更を登録して次の項目にうつる場合は、**連続抽出ボタン**を、変更を登録せずに次の項目にうつる場合は、“**ミクラ**”マークボタンを、一つ前の項目にもどる場合は、“**マッコ**”マークボタンを押します。

ドリンクの種類(名前)を変更したい場合は、ディスプレイ横の **1x** または **2x** ボタンを押すと変更できます。
ディスプレイのドリンクの種類(名前)は **1x** を押す毎に変わります。(**2x** を押すと逆の順番)
ご希望の名前に設定してください。
設定したドリンク名によってプログラム内容が変わります。

プログラム項目一覧

	ディスプレイ表示	コーヒー ベース ドリンク	デカンタ コーヒー	ミルク ベース ドリンク	ミルク
1	DOSE PROGRAMMING DECAFFEINATED ENABLE	↓	↓	↓	
2	DOSE PROGRAMMING PUMP ENABLE		↓	↓	
3	DOSE PROGRAMMING GRIND TIME x.x s	↓	↓	↓	
4	DOSE PROGRAMMING PRE-INFUSION x.x s	↓		↓	
5	DOSE PROGRAMMING PRE-INFUSION xx cc		↓		
6	DOSE PROGRAMMING PAUSE x.x s				
7	DOSE PROGRAMMING WATER VOLUME xx cc	↓	↓	↓	
8	DOSE PROGRAMMING EXTRA WATER VOLUME xx cc	↓	↓	↓	

	ディスプレイ表示	コーヒー ベース ドリンク	デカンタ コーヒー	ミルク ベース ドリンク	ミルク
9	DOSE PROGRAMMING STEAMED MILK PRE xx s			↓	↓
10	DOSE PROGRAMMING FOAMED MILK PRE xx s				↓
11	DOSE PROGRAMMING MILK-COFFEE PAUSE xx s				
12	DOSE PROGRAMMING STEAMED MILK POS xx s				
13	DOSE PROGRAMMING FOAMED MILK POS xx s			↓	
14	DOSE PROGRAMMING DOSE PRICE xxxx				
15	DOSE PROGRAMMING xxxx DERIVERY TEST	↓	↓	↓	↓
16	DOSE PROGRAMMING X2 ENABLE	↓	↓	↓	

1 粉コーヒーを用いた抽出を可能にするか不可能にするかの選択

1カップボタン  または、2カップボタン  を押すとディスプレイ表示の
ENABLE (可能) とDISABLE (不可能) が変更できます。

DOSE PROGRAMMING
DECAFFEINATED
ENABLE



2 抽出にポンプを使用するか水道圧だけで抽出するかの選択

1カップボタン  または、2カップボタン  を押すとディスプレイ表示の
ENABLE (ポンプ圧抽出) とDISABLE (水道圧抽出) が変更できます。

DOSE PROGRAMMING
PUMP
ENABLE

3 粉量の設定



グラインダーの動作時間(単位：秒)で粉量を調整できます。

1カップボタン  を押すと減少、2カップボタン  を押すと増加します。
動作時間は0.0~25.5秒まで0.1秒ずつ変更できます。

DOSE PROGRAMMING
GRIND TIME
x.x s

4 蒸らし湯量の設定

蒸らし湯量を調整できます。



1カップボタン  を押すと減少、2カップボタン  を押すと増加します。
動作時間は0.0~25.5秒まで0.1秒ずつ変更できます。

DOSE PROGRAMMING
PRE-INFUSION x.x s

プログラミング (抽出の設定・変更)

5 蒸らし湯量の設定 (デカンタコーヒー分類のみ)



蒸らし湯量を調整できます。

1カップボタン  を押すと減少、2カップボタン  を押すと増加します。
湯量は0~1,500ccまで1ccずつ変更できます。

DOSE PROGRAMMING
PRE-INFUSION xx cc

6 蒸らし時間の設定 (デカンタコーヒー分類のみ)



蒸らし時間を調整できます。

1カップボタン  を押すと減少、2カップボタン  を押すと増加します。
動作時間は0.0~25.5秒まで0.1秒ずつ変更できます。

DOSE PROGRAMMING
PAUSE x.x s

7 抽出量の設定



抽出量を調整できます。

1カップボタン  を押すと減少、2カップボタン  を押すと増加します。
湯量は0~1,500ccまで1ccずつ変更できます。

DOSE PROGRAMMING
WATER VOLUME xx cc

8 追加湯量の量設定



追加湯量を調整できます。

1カップボタン  を押すと減少、2カップボタン  を押すと増加します。
湯量は0~45ccまで1ccずつ変更できます。

DOSE PROGRAMMING
EXTRA WATER VOLUME xx cc

9 ホットミルク量の設定 (コーヒー抽出前)



コーヒー抽出前のホットミルクの量を動作時間(単位:秒)で調整できます。

1カップボタン  を押すと減少、2カップボタン  を押すと増加します。
動作時間は0~255秒まで1秒ずつ変更できます。

DOSE PROGRAMMING
STEAMED MILK PRE xx s

10 ミルクフォーム量の設定 (コーヒー抽出前)



コーヒー抽出前のミルクフォーム量を動作時間(単位:秒)で調整できます。

1カップボタン  を押すと減少、2カップボタン  を押すと増加します。
動作時間は0~255秒まで1秒ずつ変更できます。

DOSE PROGRAMMING
FOAMED MILK PRE xx s

11 コーヒー抽出開始の遅れ時間設定



抽出開始の遅れ時間(単位:秒)を調整できます。

1カップボタン  を押すと減少、2カップボタン  を押すと増加します。
動作時間は0~255秒まで1秒ずつ変更できます。

DOSE PROGRAMMING
MILK-COFFEE PAUSE xx s



12 ホットミルク量の設定 (コーヒー抽出後)

コーヒー抽出後のホットミルクの量を動作時間(単位:秒)で調整できます。

1カップボタン  を押すと減少、2カップボタン  を押すと増加します。
動作時間は0~255秒まで1秒ずつ変更できます。

DOSE PROGRAMMING
STEAMED MILK POS xx s

13 ミルクフォーム量の設定 (コーヒー抽出後)

コーヒー抽出前のミルクフォーム量を動作時間(単位：秒)で調整できます。
1カップボタン  を押すと減少、2カップボタン  を押すと増加します。
動作時間は0～255秒まで1秒ずつ変更できます。

DOSE PROGRAMMING
FOAMED MILK POS xx s

14 販売単価の設定

使用しません。

DOSE PROGRAMMING
DOSE PRICE xxxx

15 抽出プログラムの確認 (かならず、カップを抽出口に置いてから行ってください。)



1～13までで設定したプログラミングの確認のために抽出作業を行います。
プログラミング作業を行った抽出ボタンを押してください。
プログラミングどおりの抽出を実行します。

DOSE PROGRAMMING
xxxx
DERIVERY TEST

*ディスプレイのxxxx部は確認中の抽出ボタン名が表示されます。

16 2カップボタンの使用を可能にするか否かの設定

抽出ボタンを押した後、1カップボタン、2カップボタンの選択を行なうか
ただちに1カップの抽出を行うかを指定できます。

1カップボタン  又は2カップボタン  でENABLEかDISABLEを選びます。

DISABLE：抽出ボタンを押すと1カップ分の抽出します。



ENABLE：抽出ボタンを押した後、1杯抽出か2杯抽出を選んで抽出します。

(ENABLEにするとプログラムは、**4**に戻り2カップ用ボタンのプログラムを行います。)

DOSE PROGRAMMING
X2 ENABLE

熱湯のプログラミング

1 熱湯ボタンを押します。

1カップボタン  を押すと減少、2カップボタン  を押すと増加します。
動作時間は0.0～120.0秒まで0.1秒ずつ変更できます。

DOSE PROGRAMMING
TEA WATER
xxx.X S

スチームのプログラミング

1 スチームボタンを押します。








1カップボタン  を押すと減少、2カップボタン  を押すと増加します。
動作時間は0～255秒まで1秒ずつ変更できます。

DOSE PROGRAMMING
STEAM TIME
xxx S








故障診断

- 本機に異常を感じたら、ただちに使用を中止してください。
- サービスを依頼する前に、次のことを確認してください。
 - ・電源プラグはしっかり差し込まれているか。
 - ・水道の元栓は開いているか。
- サービスを依頼する場合は確認された症状をくわしくお伝えください。
また、ディスプレイにどの表示が出ているか下記参照のうえ、マーク左横の数字、アルファベットにてお伝えください。

■ 本機は故障の原因をシンボルマーク文字で表わします。

ディスプレイ	症状	原因	処置	
① 	電源は入るが動かない。	スイッチパネルドアが完全に閉じてない。	スイッチパネルドアを完全に閉じてください。	
② 	コーヒーを使った抽出ボタンが動かない。	カス受けが正しい位置にセットされていない。	カス受けを正しい位置にセットしてください。	
③ 		カス受けが満杯です。	溜まったカスを捨ててください。	
④ 		コーヒーボイラーが適湯に達していない。	マークが消えるまでしばらくお待ちください。	
⑤ 	ミルクを使った抽出ボタンと熱湯・スチームが動かない。	スチームボイラーが適湯に達していない。	マークが消えるまでしばらくお待ちください。	
⑥ 		抽出装置のクリーニング時期。	抽出装置のクリーニングを行ってください。	
⑦ 		ミルクカークリーニング時期。	ミルクカーのクリーニングを行ってください。	
⑧ <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">MACHINE OFF TROPPO CAFFEE</div> <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">MACHINE OFF TOO MUCH COFFEE</div>	電源OFF	上ピストンのフィルターまたはピストン周辺がコーヒーの粉で汚れている	上ピストンのフィルターまたはピストン周辺をフィルター清掃ブラシで清掃し、電源をONにしてください。	
⑨ <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">MACHINE OFF H.MOTOR ERROR</div>		ピストンの動作不良		電源のコンセントを抜き、10分以上経過してから再度コンセント差し込み電源をONにしてください。 上記を実行しても復旧しない場合は、サービスコールしてください。
⑩ <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">MACHINE OFF L.MOTOR ERROR</div>				

■ その他のトラブル表示

Ⓐ <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">OFF GROUP MOTOR H</div>	Ⓒ <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">OFF T.O. STEAM HEATING</div>	Ⓔ 	Ⓖ 	Ⓘ 	Ⓚ 
Ⓑ <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">OFF GROUP MOTOR L</div>	Ⓓ <div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content;">OFF T.O. COFFEE HEATING</div>	Ⓕ 	Ⓗ 	Ⓝ 	

仕 様

	MACCO 全自動エスプレッソコーヒーマシン
モデル	MICRA
外形寸法 (mm)	幅296/ 奥行565/ 高さ690 (ホッパー含840)
重量	47 kg
電源	3相200V、50/60Hz
消費電力	3.9kw
ボイラー容量	コーヒーボイラー：1.6 R / スチームボイラー：1.6 R

注意：上記の仕様は、品質向上のため予告なしに変更されることがありますのでご了承ください。

お客様へのお願い

この機械の設置に際して、水道給水配管の途中で浄(軟)水器を取り付けてあります。これは、水道水のおいさを吸収したりゴミの流入防止やスケール付着を予防する役目がありますが、定期的なカートリッジ交換が必要です。交換時期や費用につきましては、販売店またはメンテナンス業者へお問合せください。

(カートリッジ代及び交換作業費は、保証期間中でも有償となります。)